

会議結果

会議名	令和7年度第1回西尾いきものふれあいの里運営委員会
日時	令和7年4月24日（木）午前10時～10時50分
場所	西尾いきものふれあいの里ネイチャーセンター研修室
出席者	委員長：神本 晃 委員：尾崎喜文、鳥居隆行、伊藤 修、浅井 昭、近藤義一、藤井健一、高橋賢太 事務局：杉浦孝広、杉浦浩司
傍聴者	0人
議題	1 令和6年度来園者数・事業結果について 2 令和7年度事業計画について 3 ボランティア活動について 4 令和6年度施設整備工事・令和7年度工事計画について
結果等	<p>1 令和6年度来園者数・事業結果について</p> <ul style="list-style-type: none">令和6年度は、290日間の開園となりました。 <p>年間来園者数は、16,445人となり、対前年比1%減となりました。来園者数が減少した要因としては、新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが2類から5類に移行し、行動は個人の判断に委ねることとなり、多様な観光地などに移動できるようになったこと、夏休み期間中には「熱中症警戒アラート31以上の危険の日」が多数日発令され、外出などを控える状況になったことが考えられます。</p> <p>また、約6割が市外からの来園者で、当園のホームページやSNSの拡散により増えたと考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none">事業結果については、25講座のうち2講座が開講できませんでした。 <p>2 令和7年度事業計画について</p> <ul style="list-style-type: none">令和7年度は27講座の開催を計画しています。その内、1講座が新規、1講座が講座数の追加で催します。 <p>3 ボランティア活動について</p> <ul style="list-style-type: none">令和6年度は年間8回計画し、雨天中止が2回あり、6回の開催となりました。令和7年度も年間8回実施する計画です。 <p>4 令和6年度施設改修工事・令和7年度工事計画について</p> <ul style="list-style-type: none">令和6年度はセンター前、ビオトープガーデン北側にある上の池に渡る入口の木橋と中橋の2本を整備しました。令和7年度は経年劣化した木橋を更新するもので、トンボの里の入口の橋と中橋を整備し、来園者が安心して安全に散策、ご覧いただけるようにしていきます。 <p>5 その他</p> <p>以下の質疑応答がありました。</p>

・Q: 平原ゲンジボタルの里では、構造は違うが木道があり風雨にさらされて腐食してきています。日々、木道の劣化破損に苦慮していますが、こちらでは日常どのように注意していますか。

A: 「西尾市公共施設長寿命化計画」における西尾いきものふれあいの里の位置付けは、「事後保全型管理」です。日々、職員が点検し、劣化や異常などが確認された時点で修繕を行うようにしていますが、劣化の激しいものは優先順位をつけて整備するようにしています。想定外の破損があった場合には、来園者が安心して安全に散策できるように立ち入り禁止等の措置を講じる必要があります。

・Q: 平原ゲンジボタルの里では、段々になっており大雨になると水路が削れたり、モグラの穴で水が抜けたりするトラブルがある。菖蒲池は平坦だが、水の管理で特別な管理方法がありますか。

A: 上にある小草池がダムとなっていて菖蒲池に水を引いています。開閉弁により水管理をしています。里山エリアの棚田では、大雨で水路に土砂が溜まったり、堰や土手が崩れたりするため、都度、修復しています。